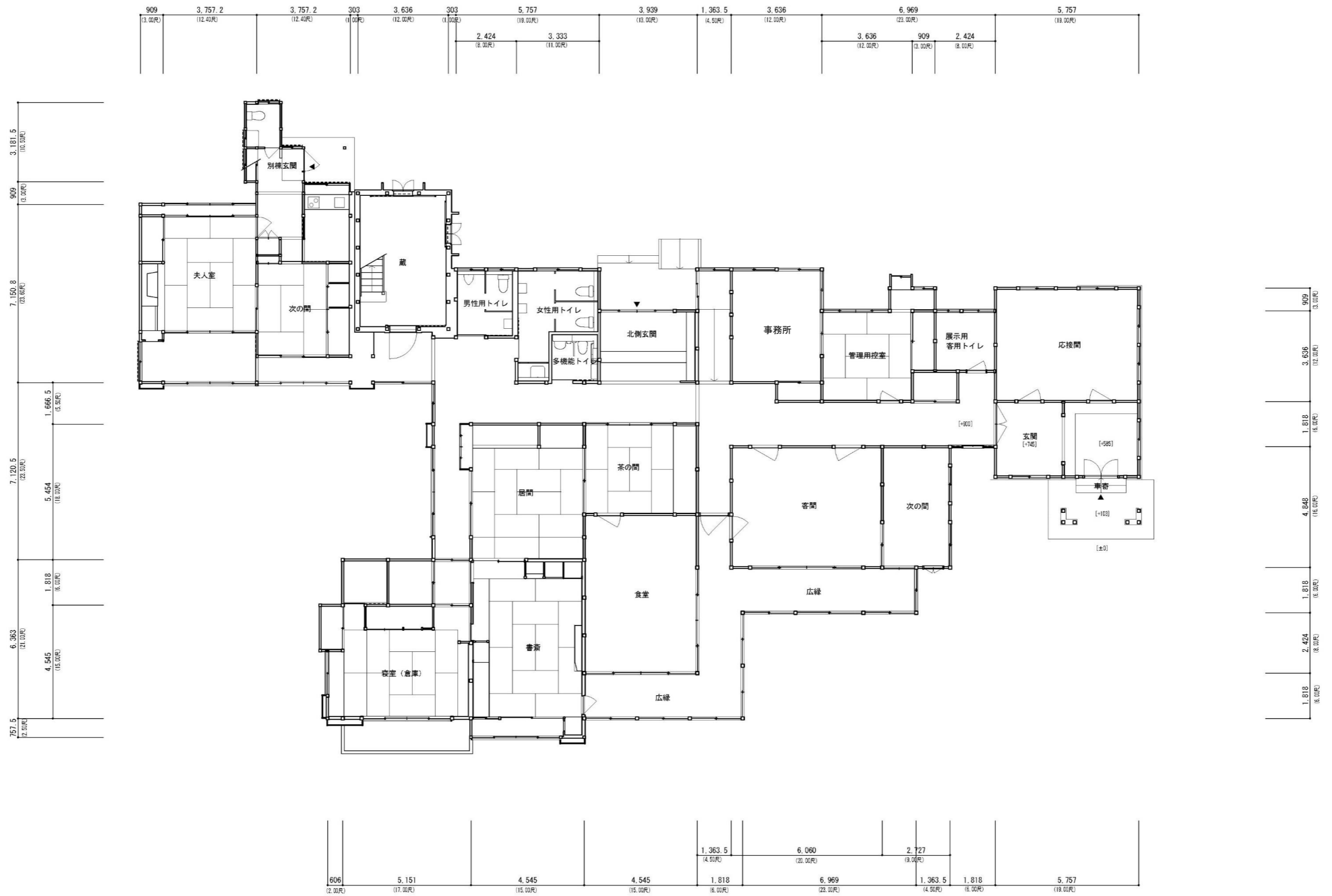


# 資料編

- ・建物基本図 整備平面図、立面図、断面図、屋根伏図
- ・現状配置図(推定建物範囲＋発掘調査図、整備計画図)
- ・現状と近衛時代の平面図との重ね図
- ・史跡内の主な構成要素(「荻外荘保存活用計画」より抜粋)
- ・敷地及び建物変遷図
- ・ボーリング調査結果

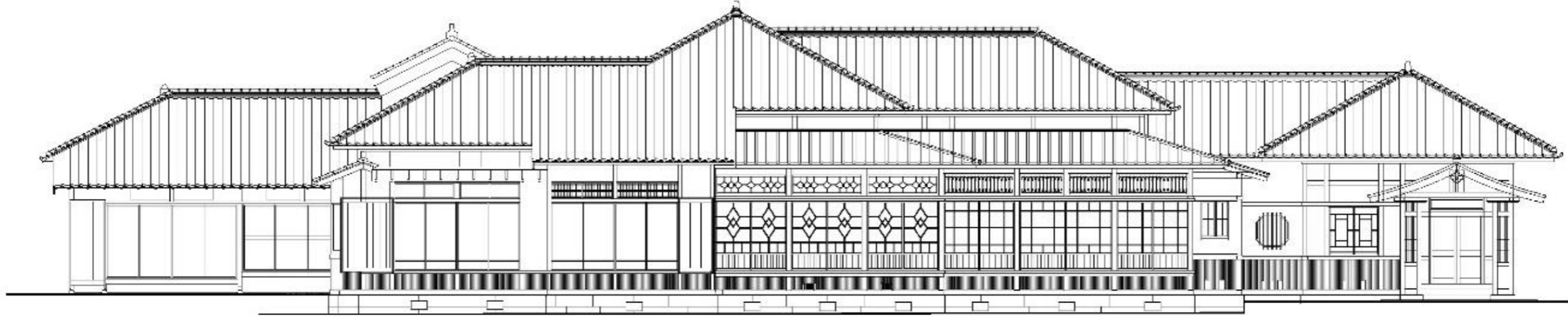


〔建造物整備基本図〕



平面図 S=1:150

〔建造物整備基本図〕



南立面図

S 1:120



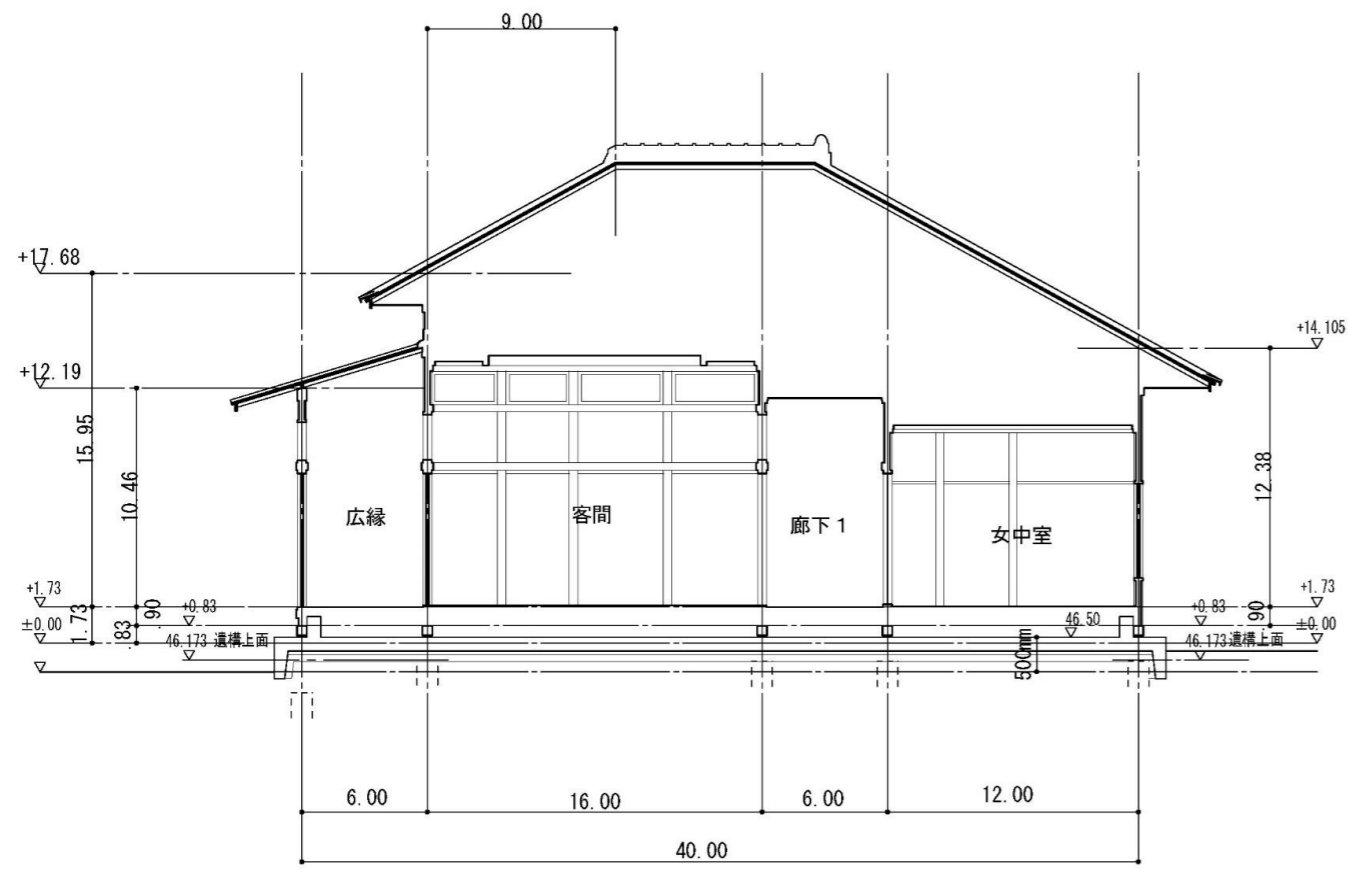
東立面図

S 1:120

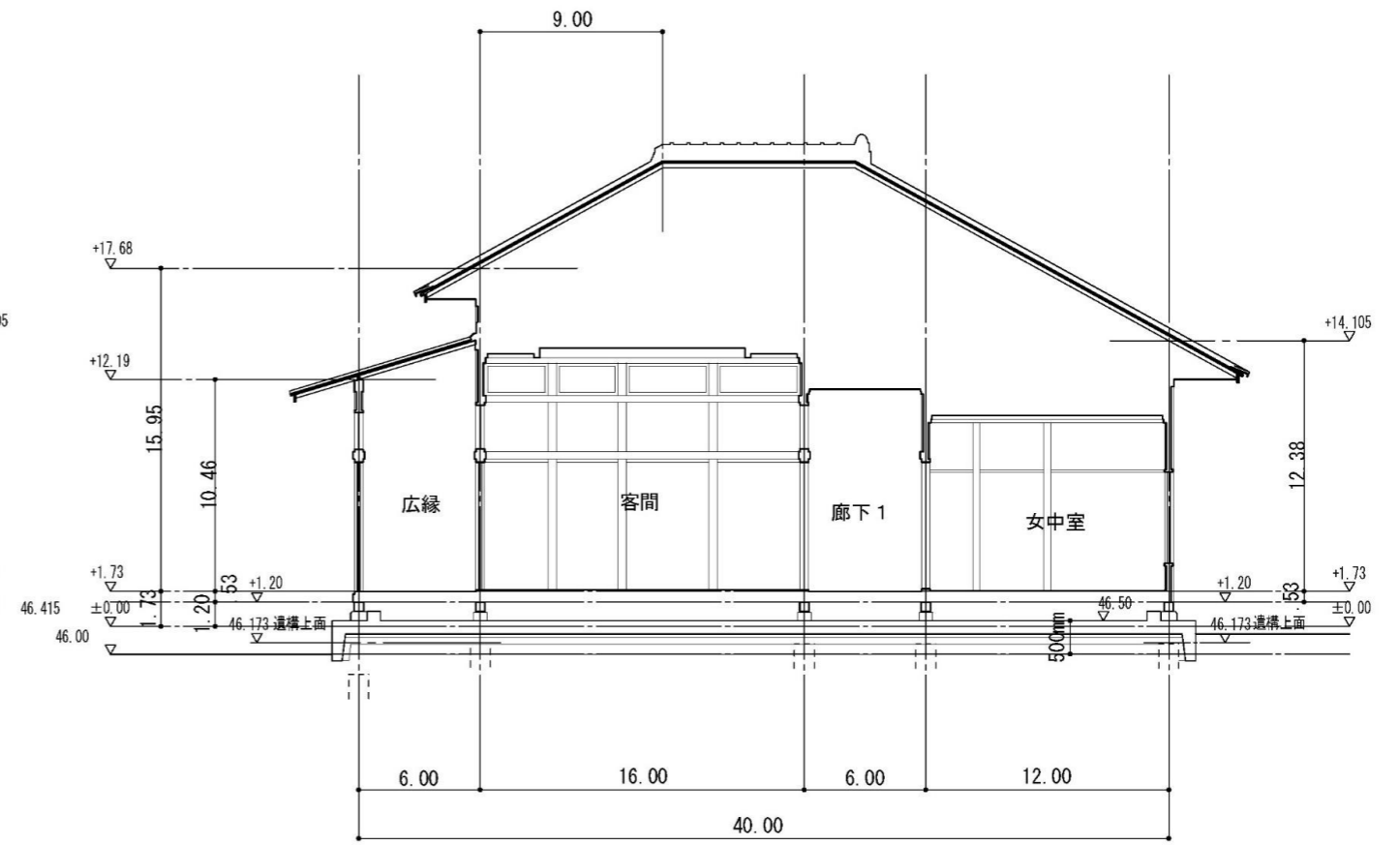
南立面図・東立面図 S=1:120



[建造物整備基本図]



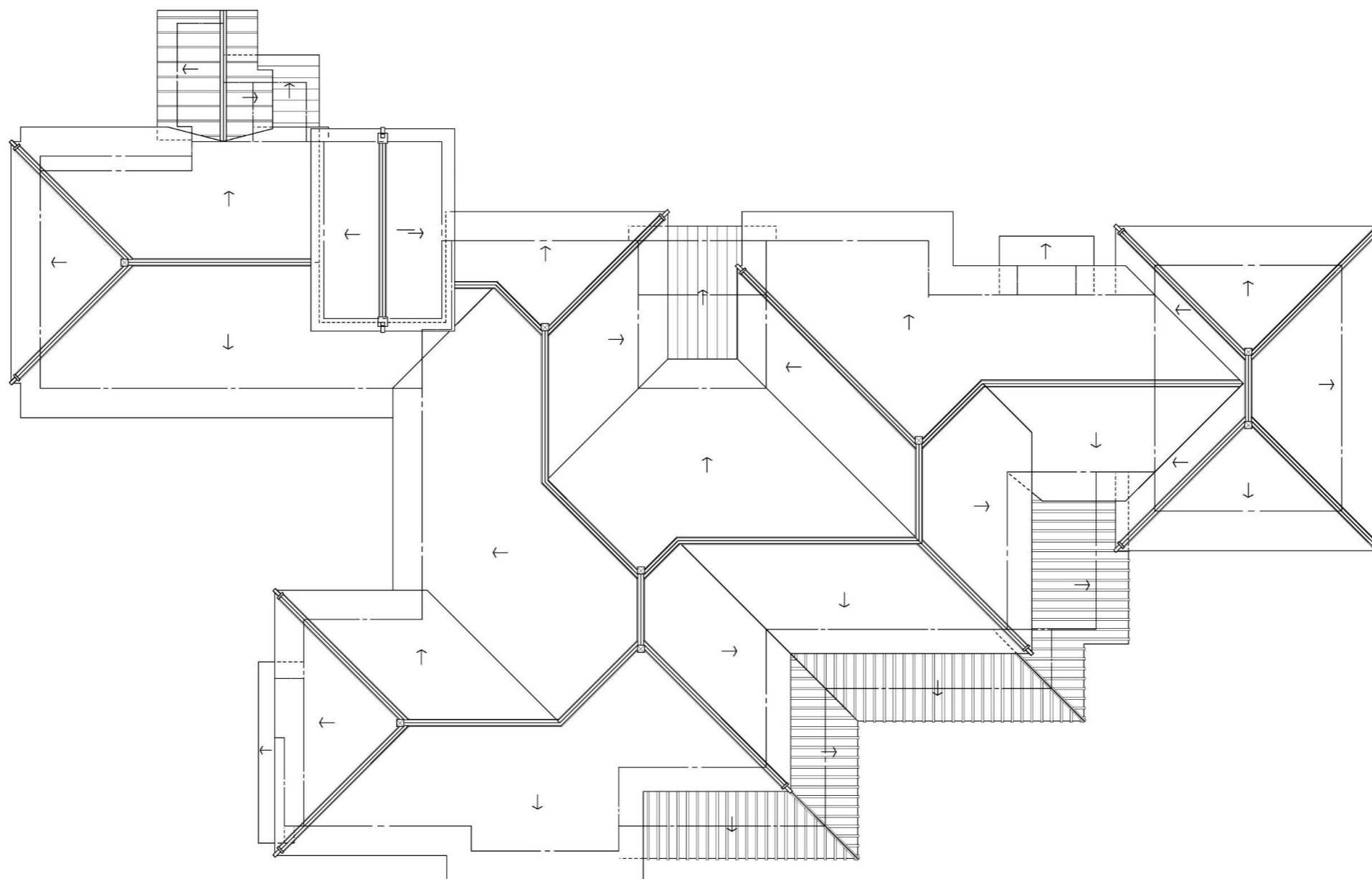
■ 荻外荘 客間～女中室 耐圧盤案A 断面図 S 1:100



■ 荻外荘 客間～女中室 耐圧盤案B 断面図 S 1:100












断面図 S=1:150

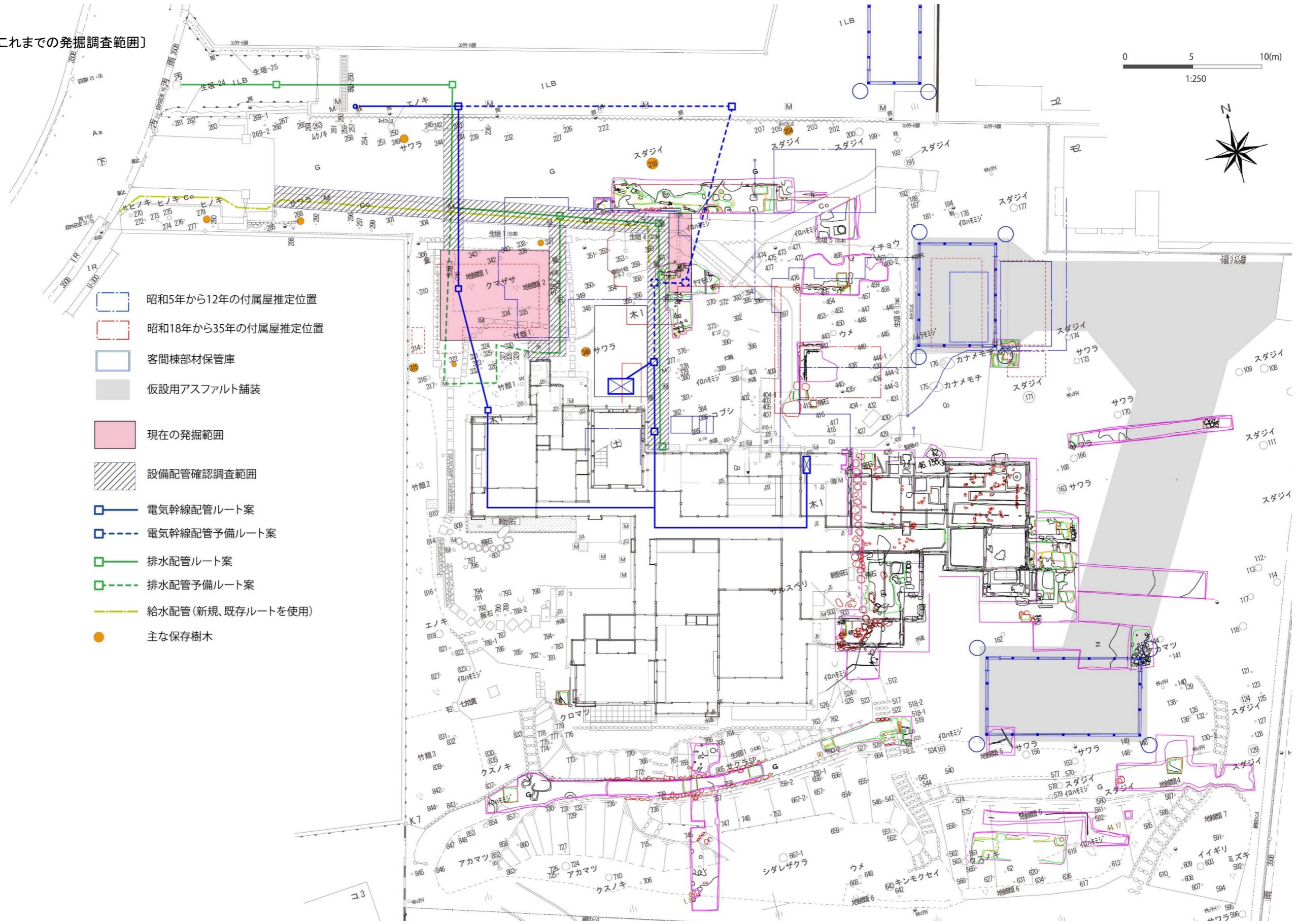
〔建造物整備基本図〕



屋根伏図 S=1:150

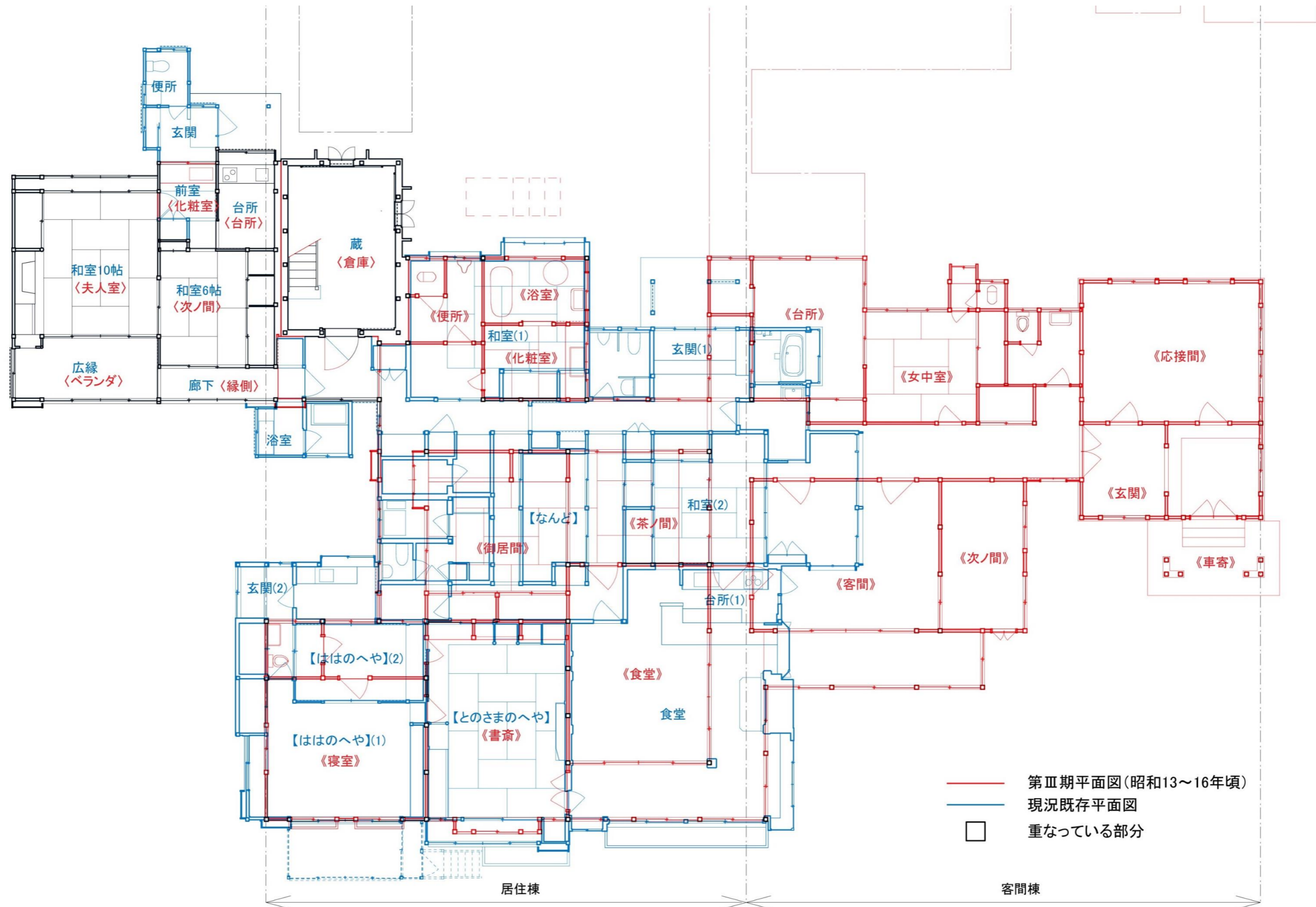
【これまでの発掘調査範囲】

-  昭和5年から12年の付属屋推定位置
-  昭和18年から35年の付属屋推定位置
-  客間棟部材保管庫
-  仮設用アスファルト舗装
-  現在の発掘範囲
-  設備配管確認調査範囲
-  電気幹線配管ルート案
-  電気幹線配管予備ルート案
-  排水配管ルート案
-  排水配管予備ルート案
-  給水配管(新規、既存ルートを使用)
-  主な保存樹木



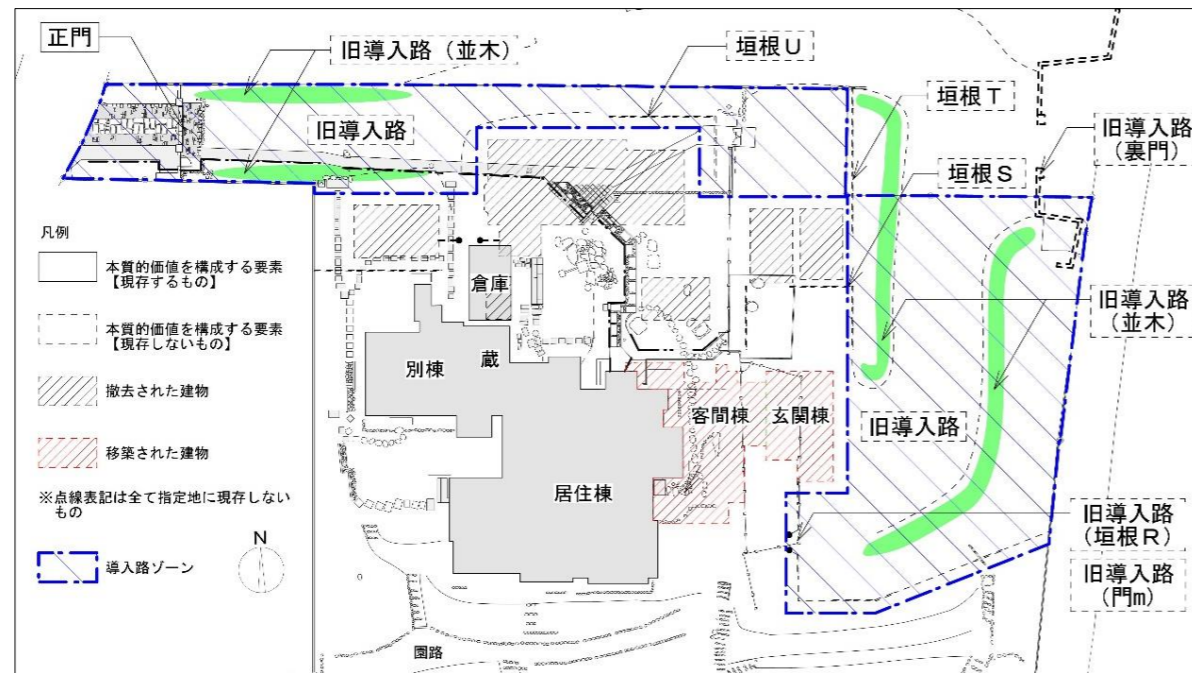


〔第Ⅲ期平面図と荻窪現況平面図との重ね図〕

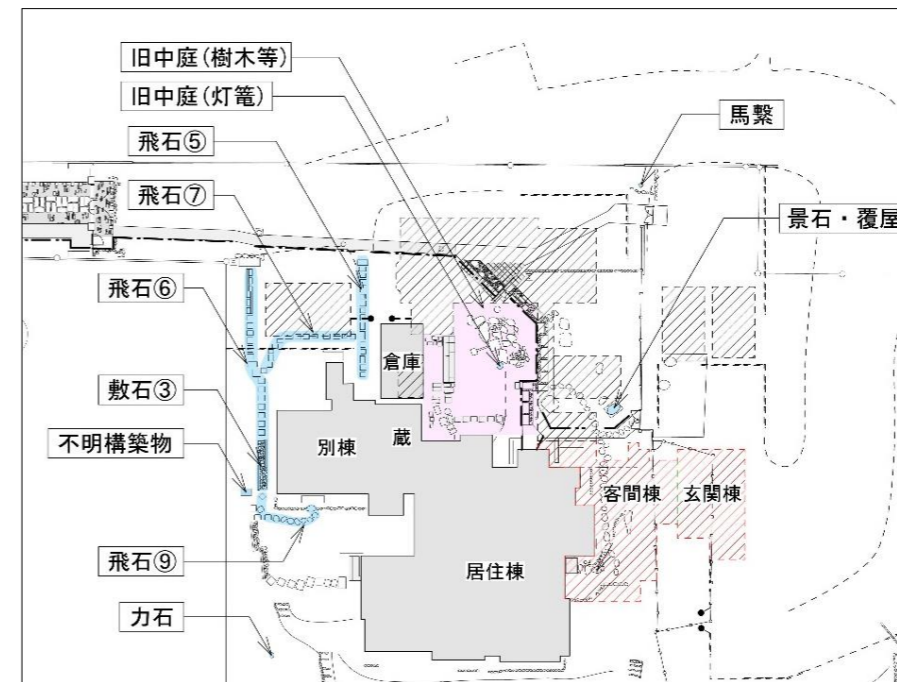


第Ⅲ期平面図と荻窪現況平面図との重ね図 S=1:120

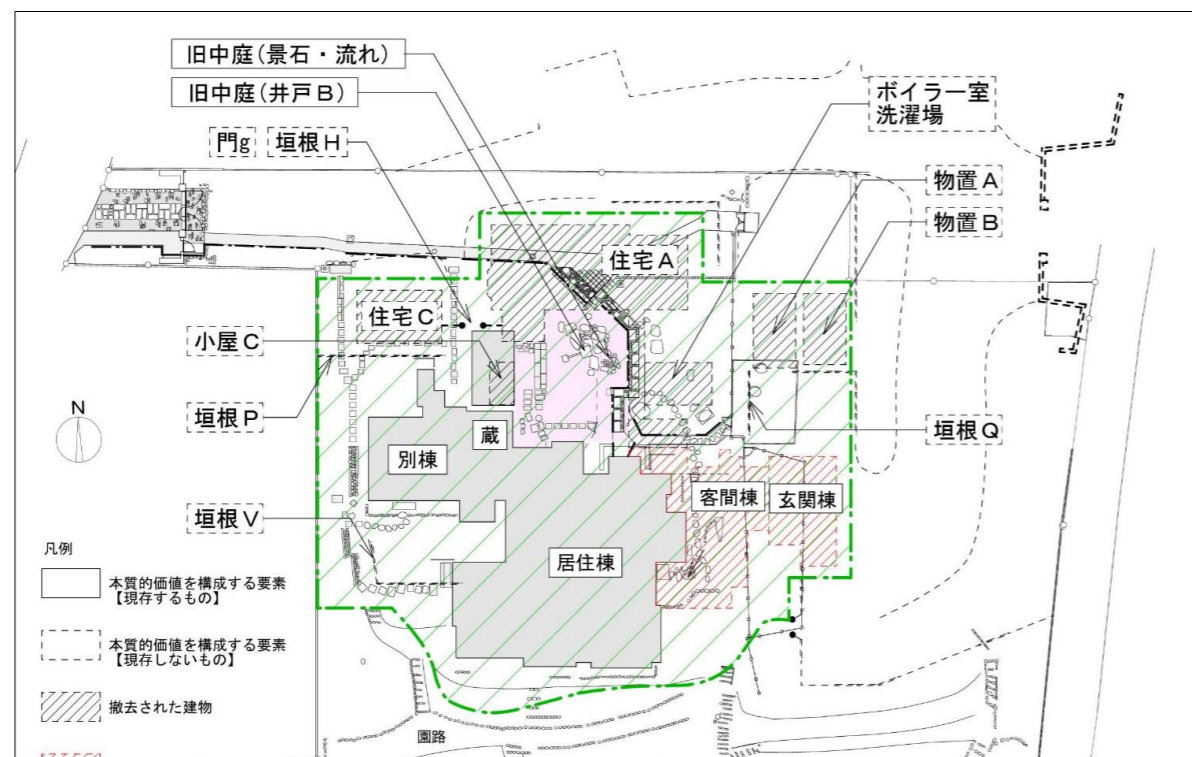
〔荻外荘保存活用計画より 史跡内の主な構成要素〕



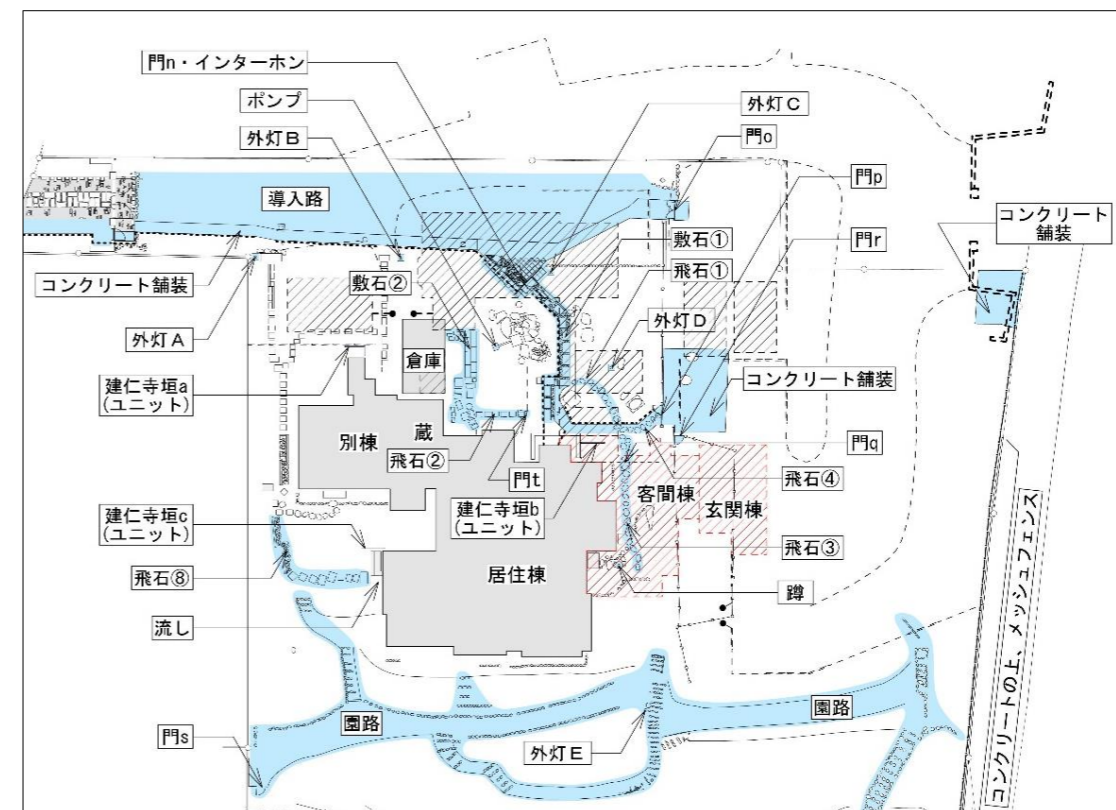
導入路の要素



価値を特定できない要素



建物周辺の要素

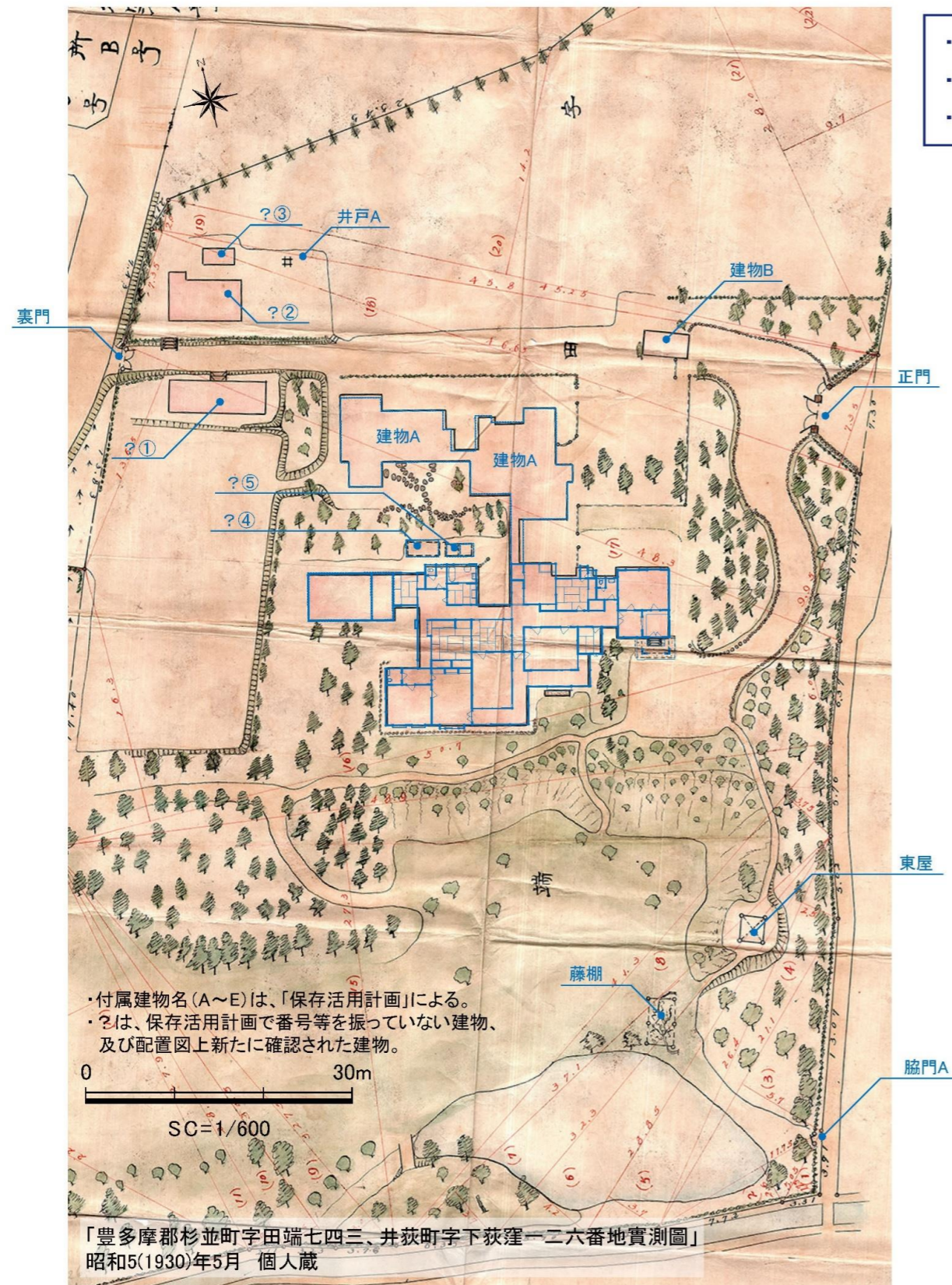


価値を構成しない要素

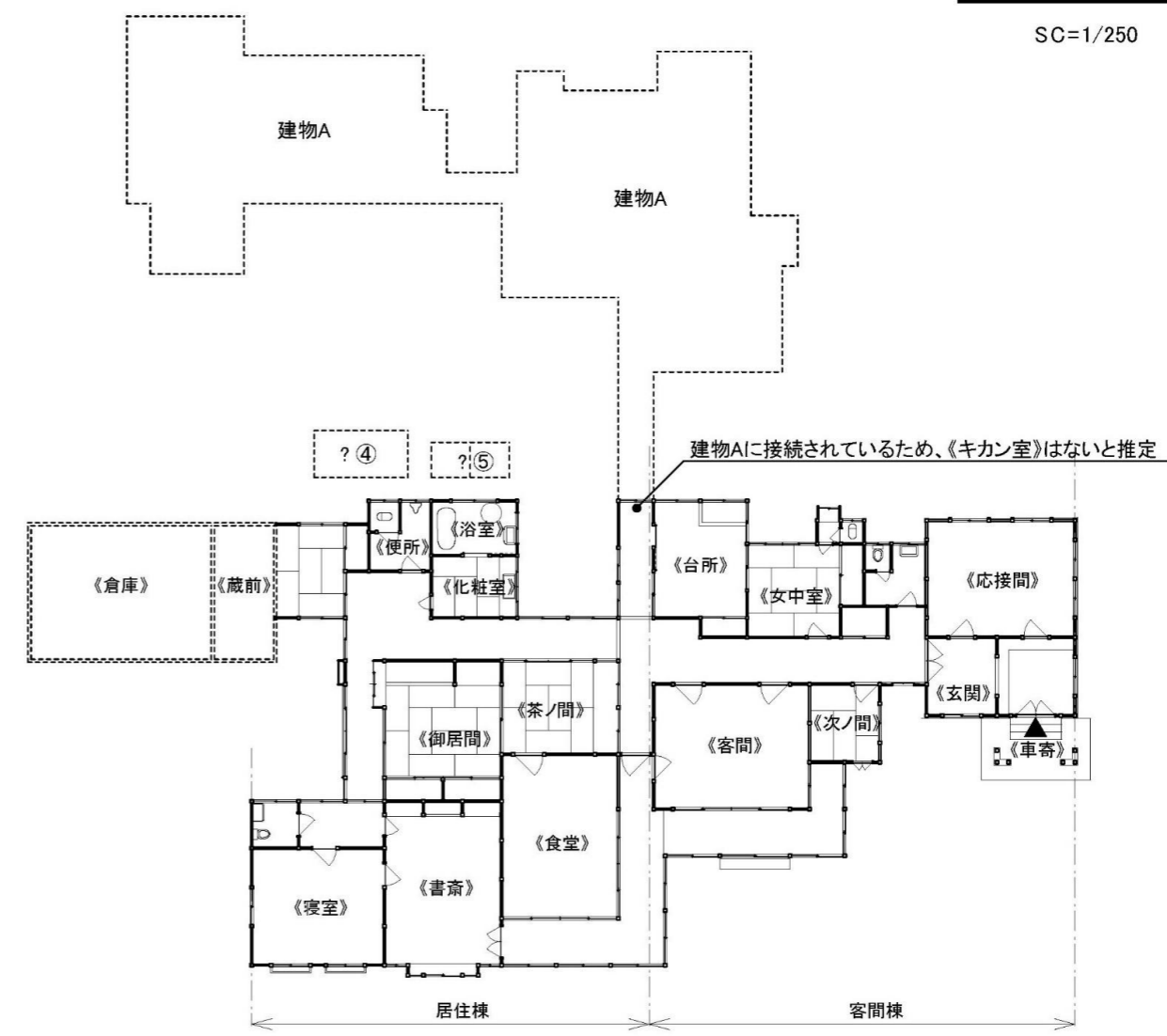
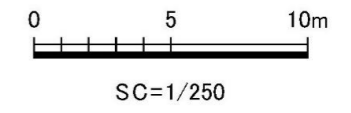
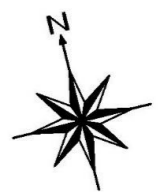


〔荻外荘 敷地及び建物変遷図〕

敷地及び平面図の変遷 第Ⅰ期 昭和2(1927)年～5(1930)年



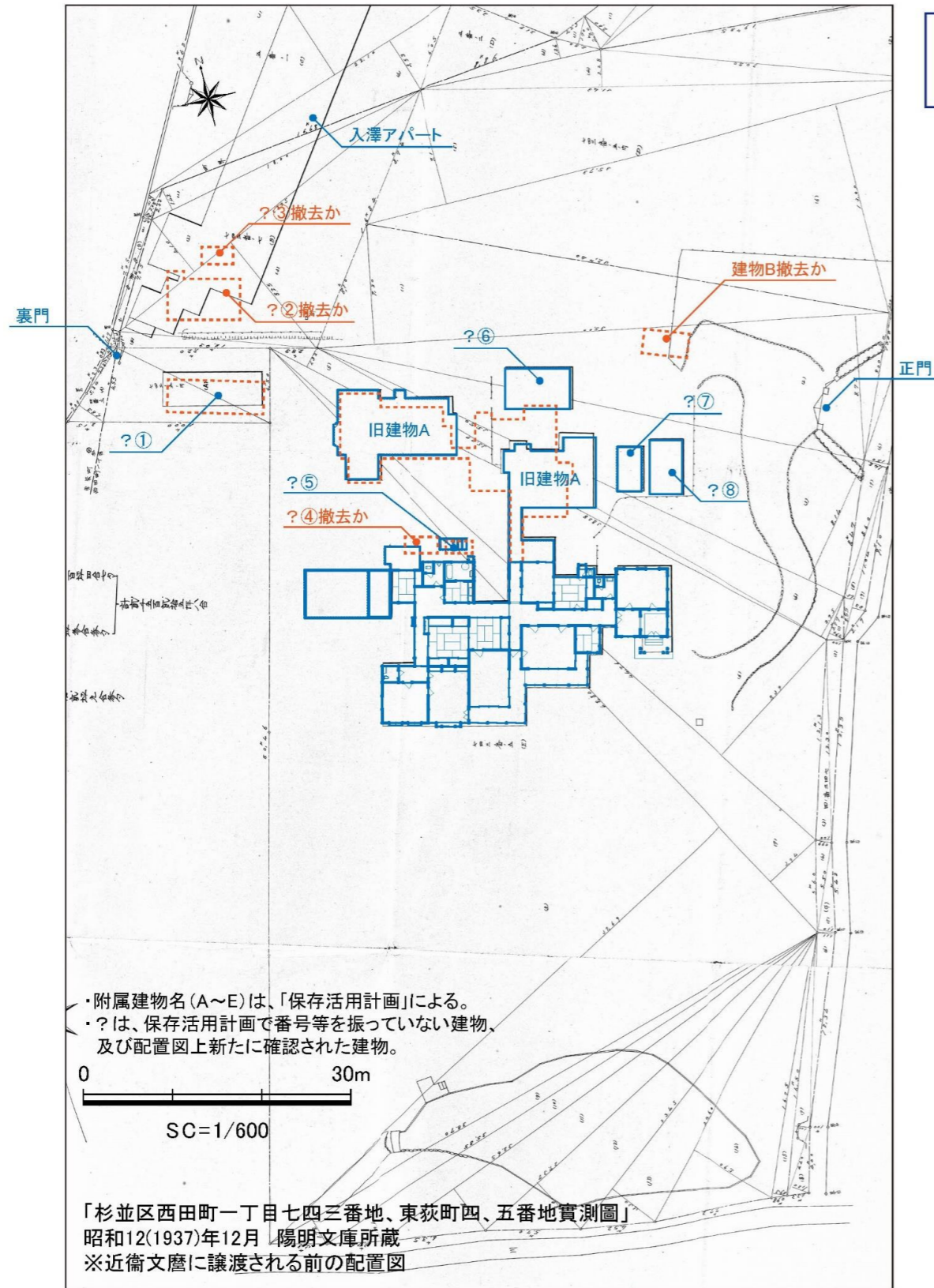
- ・ 建物は昭和2年に上棟し、3年末頃完成したとされる。
- ・ 北側の附属屋（建物A）なども同時期に完成していたと推定される。
- ・ 平面図は伊東忠太による設計図面であるが、竣工図は確認されていない。



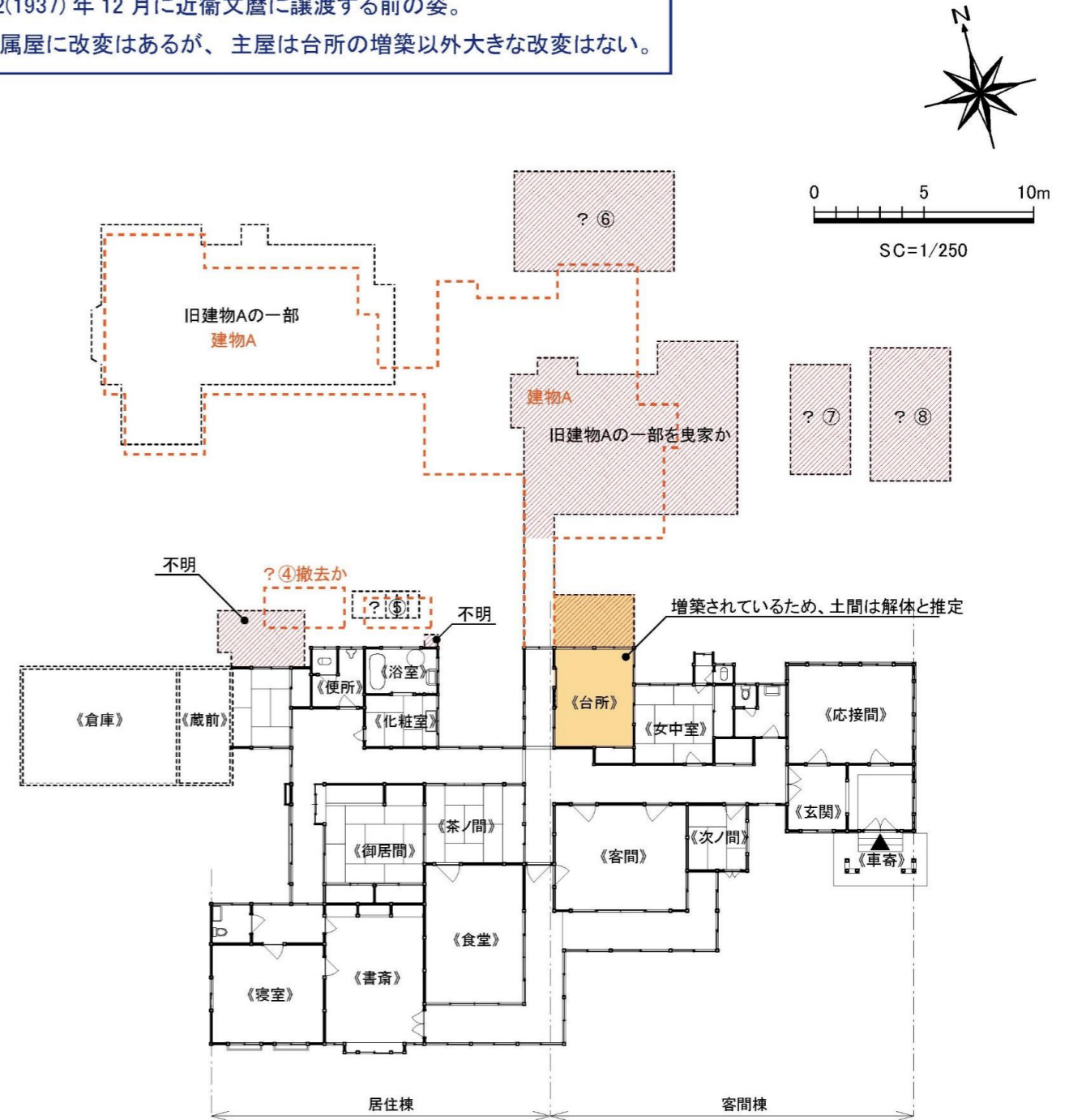
《 》: 創建時平面図の部屋名  
 附属建物名(A～E)は、「保存活用計画」による。  
 ?は、保存活用計画で番号等を振っていない建物等、及び配置上新たに確認された建物等。



敷地及び平面図の変遷 第Ⅱ期 昭和5(1930)年～12(1937)年頃

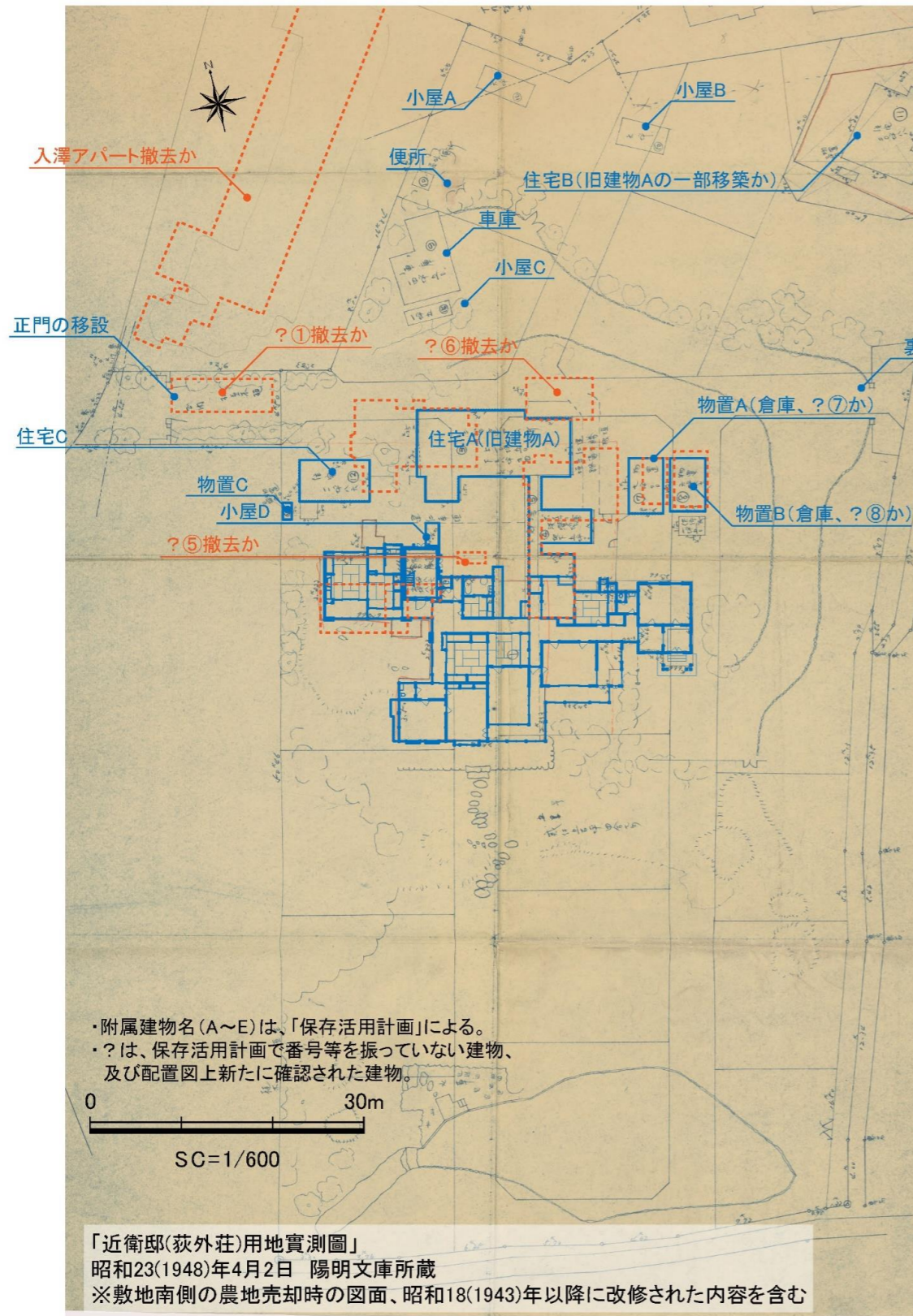


・昭和12(1937)年12月に近衛文麿に譲渡する前の姿。  
 ・北側附属屋に改変はあるが、主屋は台所の増築以外大きな改変はない。

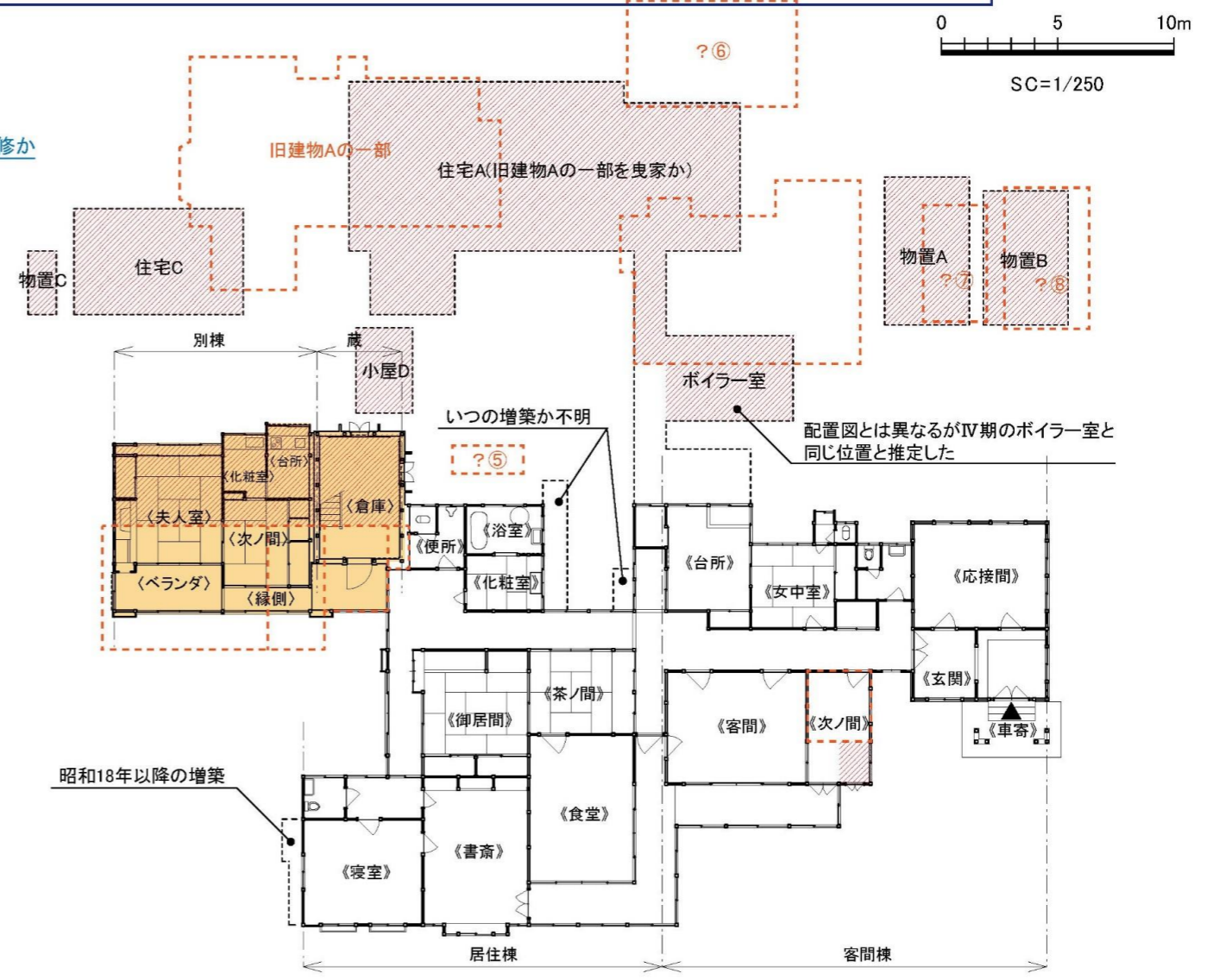




敷地及び平面図の変遷 第三期 昭和13(1938)年～16(1941)年頃



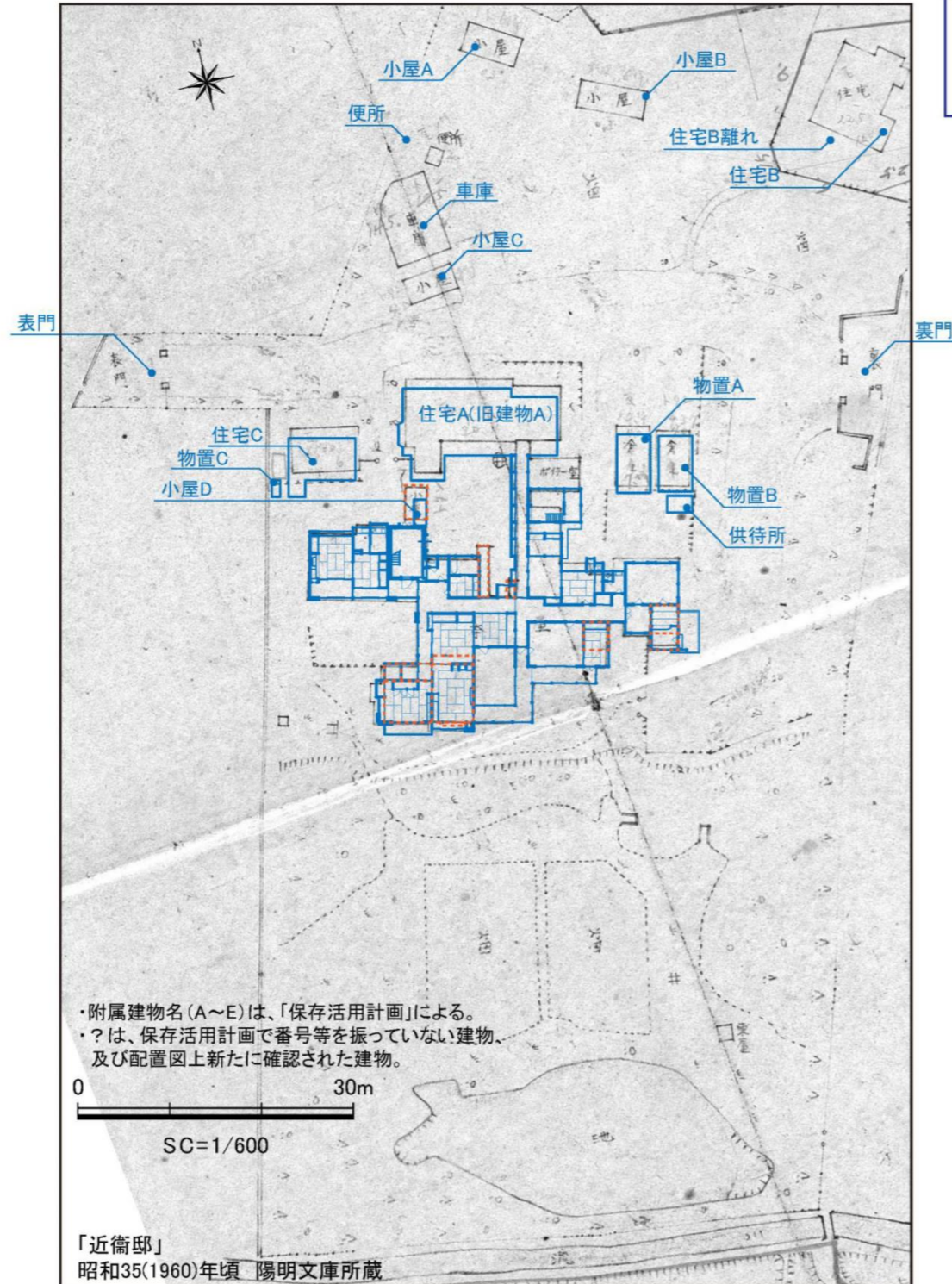
- ・昭和12(1937)年12月に近衛文麿が荻外荘を購入。
- ・昭和13(1938)年～15(1940)年頃に西側別棟が完成。
- ・北側の附属屋を曳家し、昭和13(1938)年に表門を西側に移設している。
- ・設備工事ほか、建物の増改築が行われている。
- ・政治会談が客間で行われていた時期。



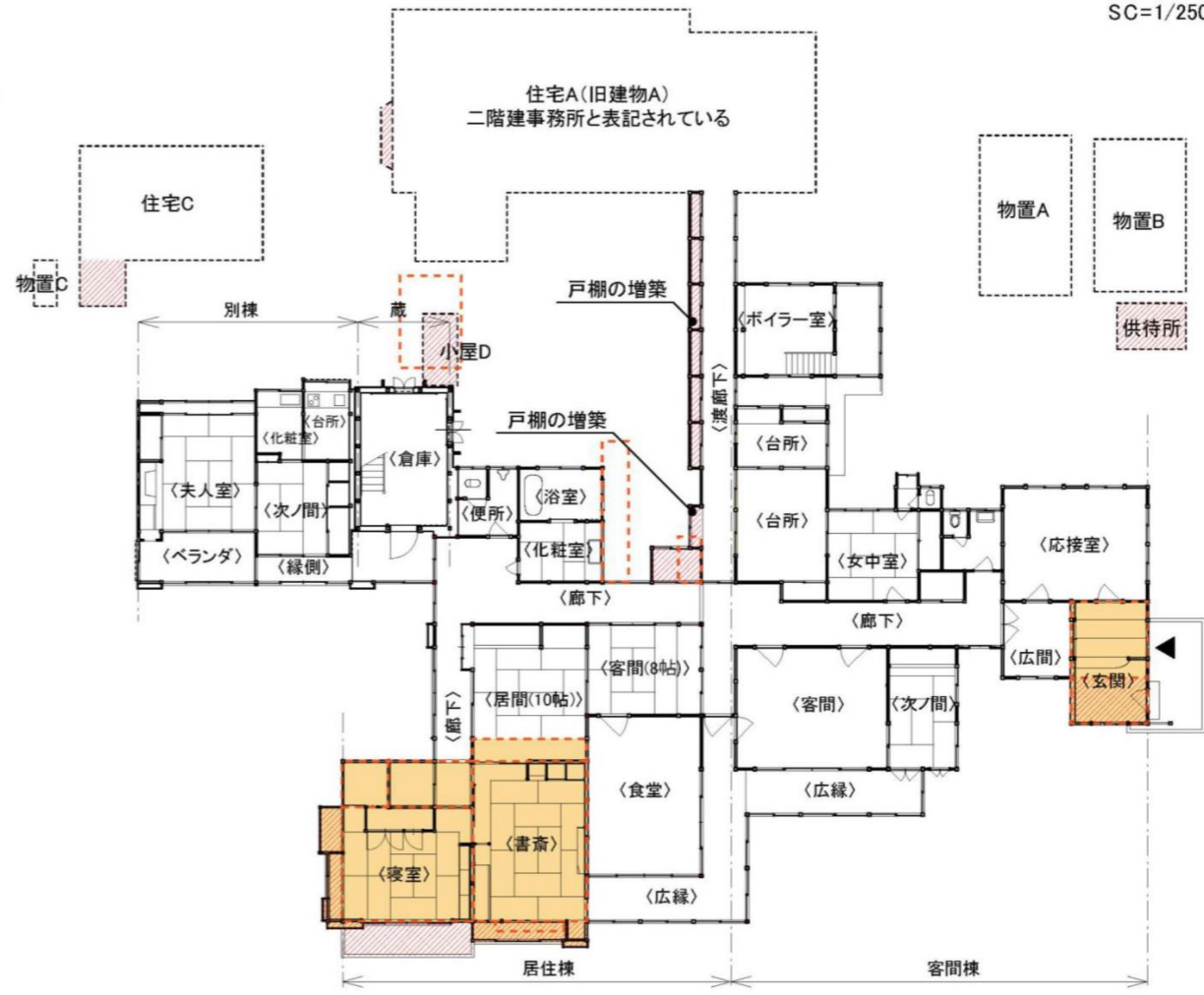
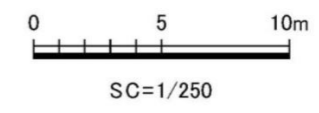
《 》: 創建時平面図の部屋名  
 〈 〉: 昭和35年平面図の部屋名  
 附属建物名(A～E)は、「保存活用計画」による。  
 ?は、保存活用計画で番号等を振っていない建物等、及び配置上新たに確認された建物等。



敷地及び平面図の変遷 第四期 昭和18(1943)年～35(1960)年頃



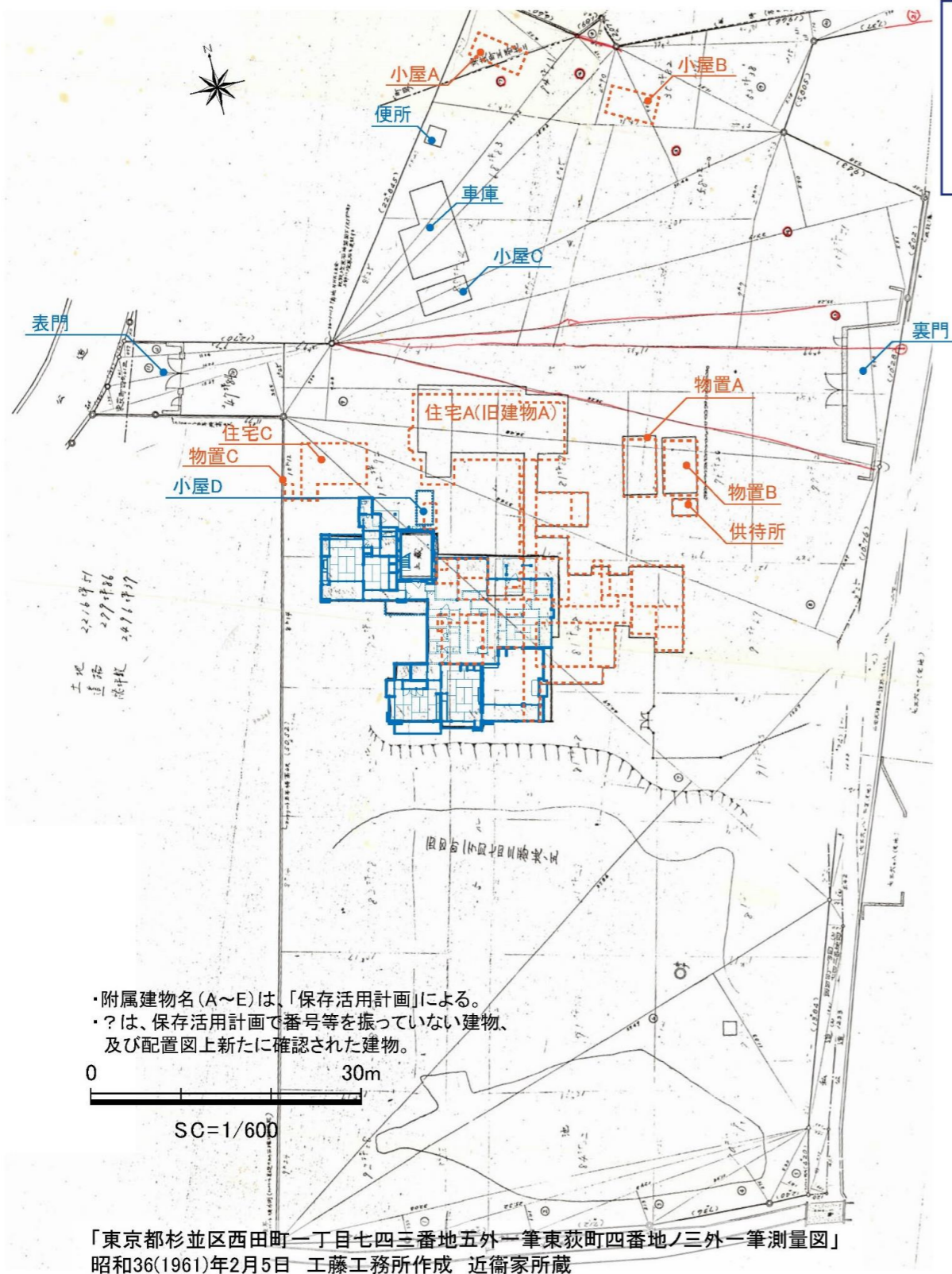
・昭和18(1943)年頃に書斎・寝室・玄関などの改修が行われる。  
 ・改修に着手した時期は不明だが、来客が少なかった時期であると推定した場合、昭和16(1941)年12月の開戦後の可能性が考えられる。



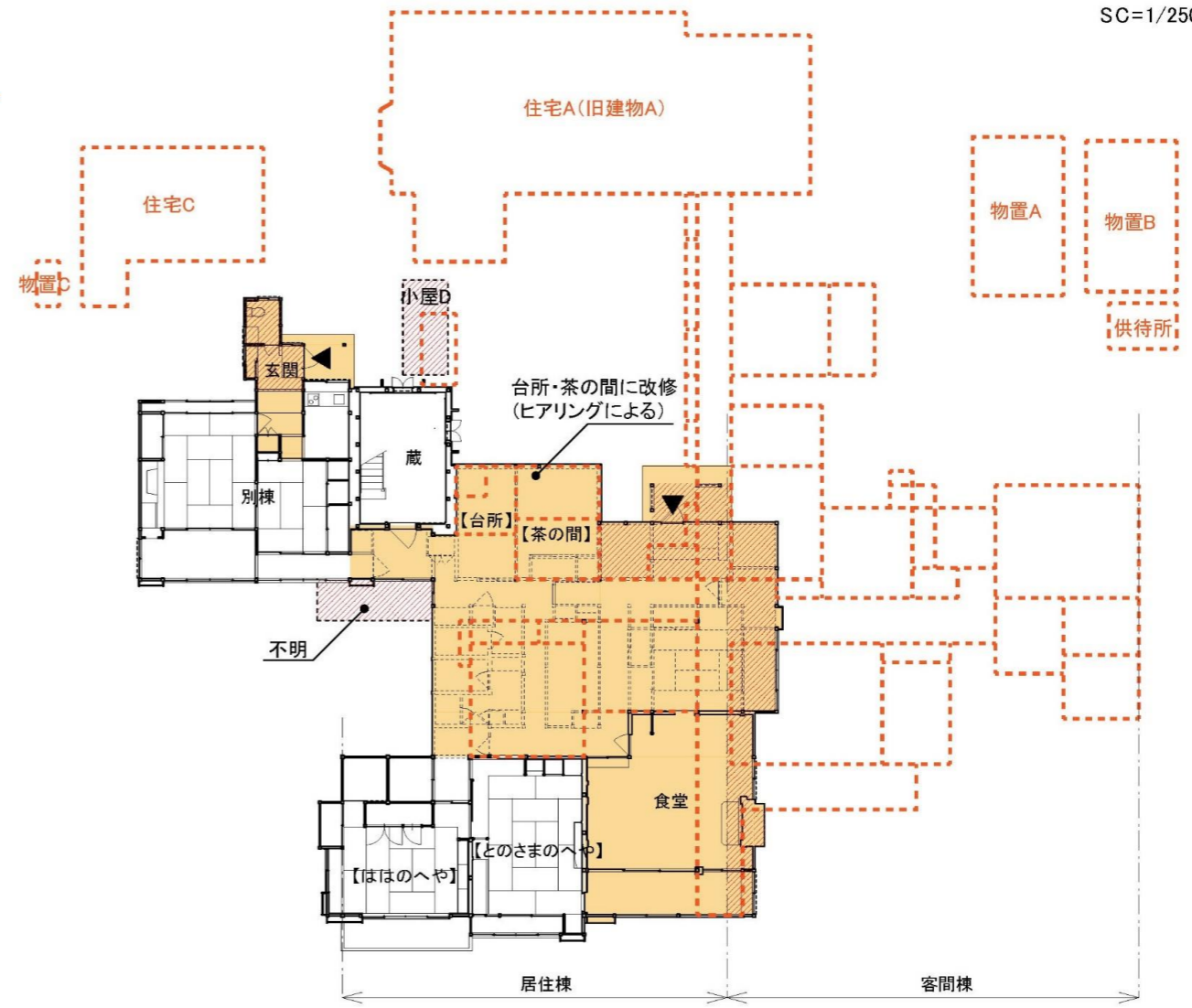
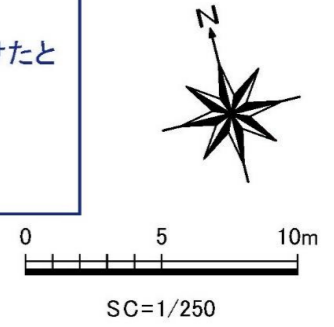
《 》: 創建時平面図の部屋名  
 〈 〉: 昭和35年平面図の部屋名  
 附属建物名(A～E)は、「保存活用計画」による。  
 ?は、保存活用計画で番号等を振っていない建物等、及び配置上新たに確認された建物等。



敷地及び平面図の変遷 第V期 昭和35(1960)年～45(1970)年頃



- ・昭和 35(1960) 年に客間棟は駒込に移築される。
- ・建物切断部分など具体的な改修内容は不明だが、客間棟移築に伴い北側に玄関を設けたと推定される。
- ・西側別棟の便所・玄関は玄関棟移築後に増築されたと推定される。
- ・近衛家所蔵の古写真によると、昭和43(1968)年頃には食堂が改造されている。



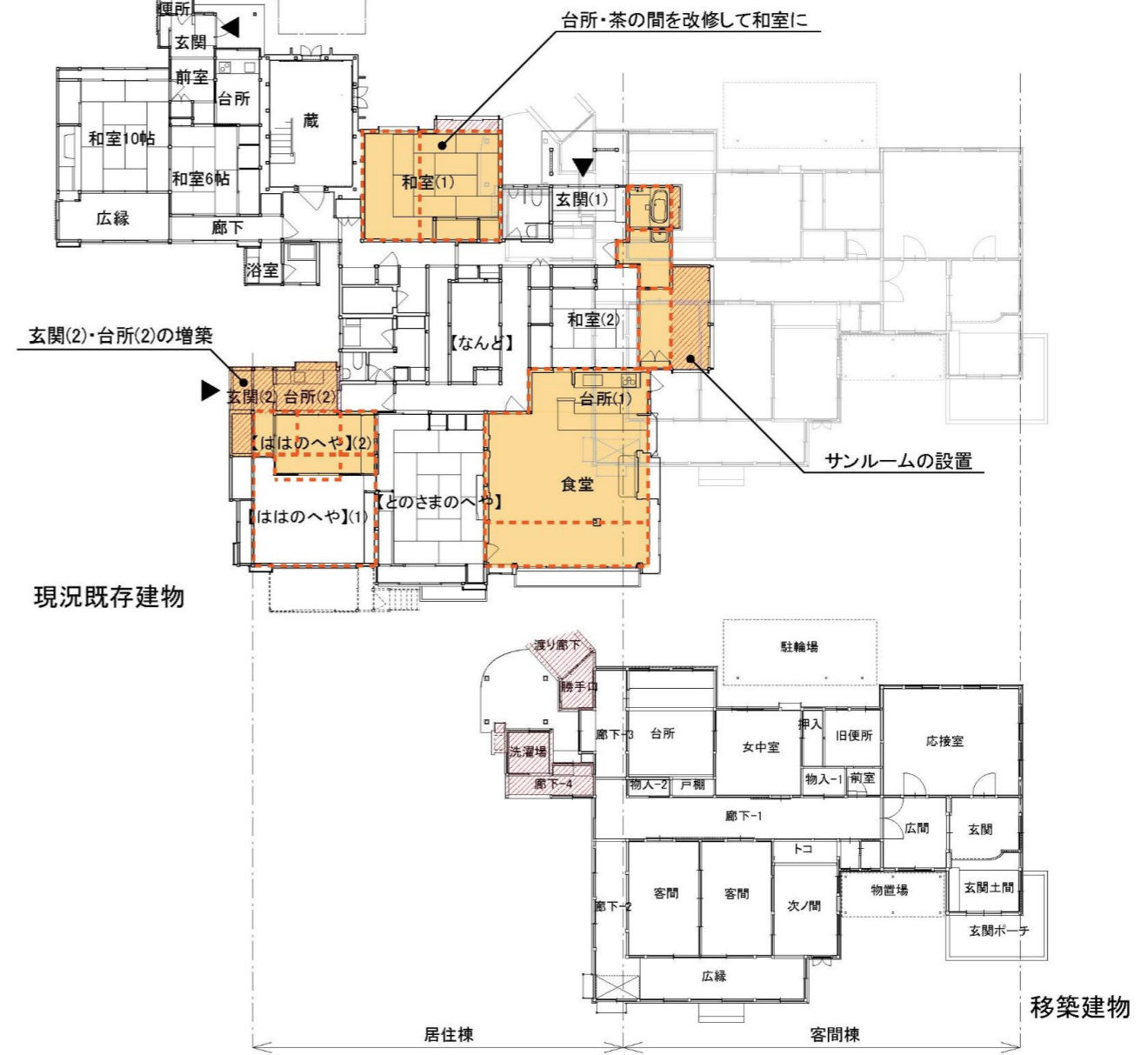
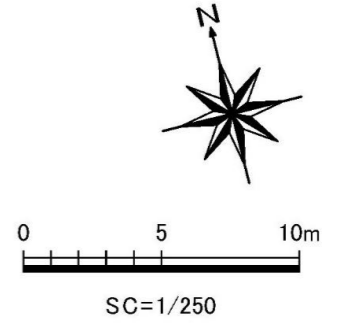
【 】: 近衛家遺族への聞き取りによる部屋名  
 その他の部屋・附属建物名(A～E)は、「保存活用計画」による。  
 ?は、保存活用計画で番号等を振っていない建物等、及び配置上新たに確認された建物等。



敷地及び平面図の変遷 第VI期 昭和45(1970)年頃～現在

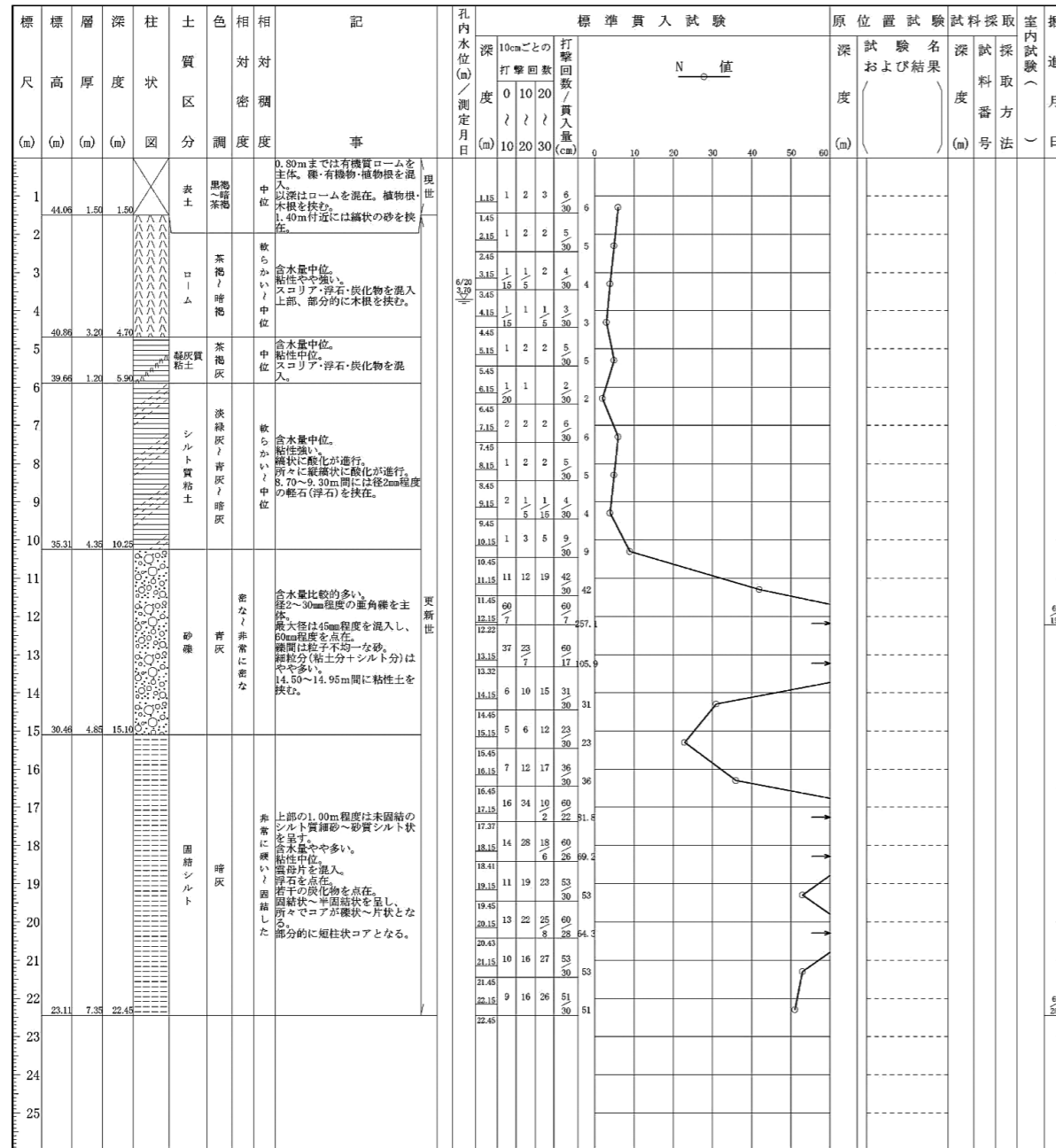


- ・ 近衛の次男、通隆夫妻により建物内、及び庭園改修が行われる。
- ・ 部屋を貸し出すため「ははのへや」北側に玄関を増築、水廻りを増改築している。
- ・ 平成 31(2019) 年 3 月に客間棟は解体され、部材が荻窪敷地内に保管されている。

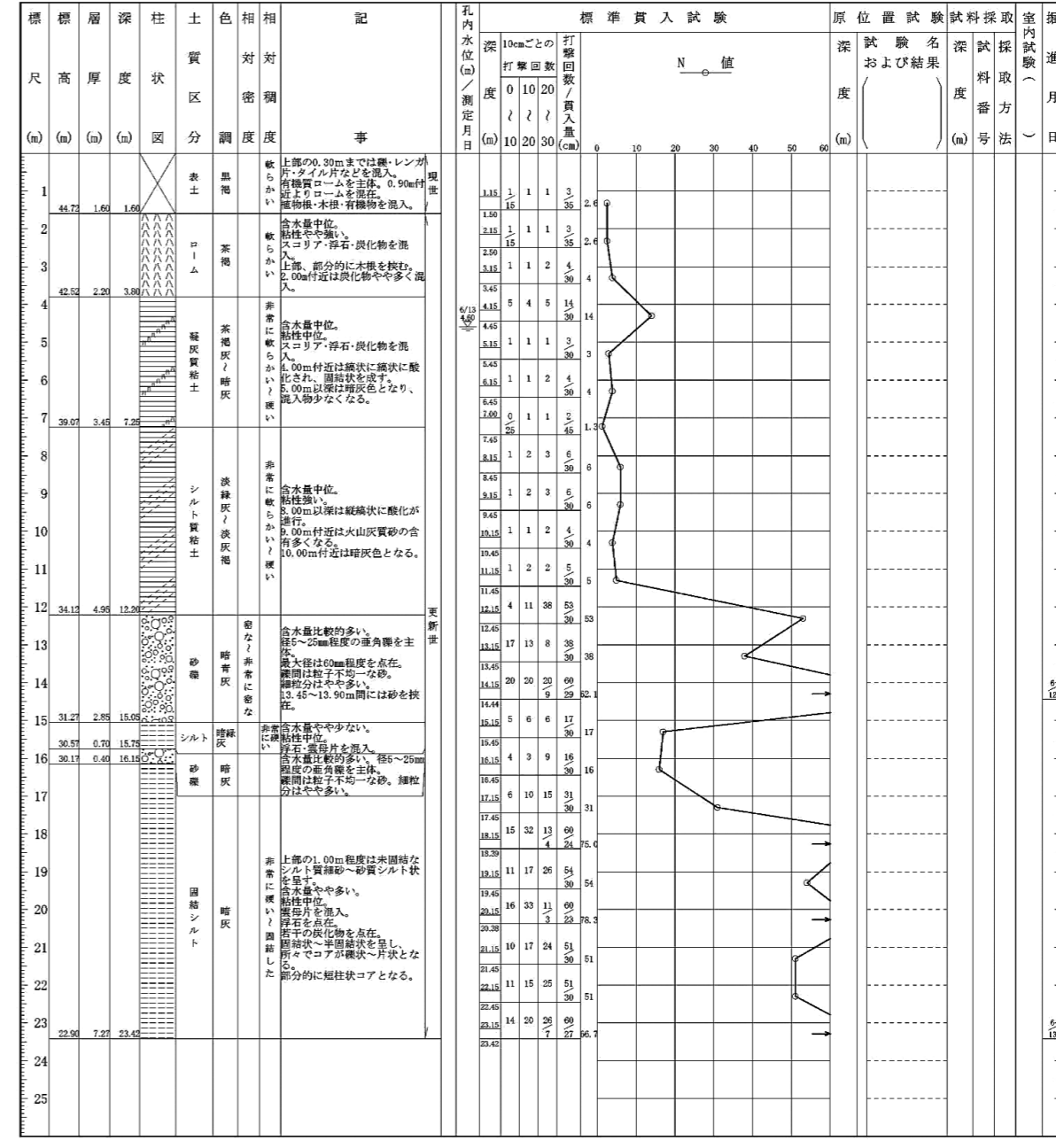


[土質調査結果より ボーリング柱状図 No.1, No.2]

|        |                                 |   |                 |                     |                      |          |                |      |            |
|--------|---------------------------------|---|-----------------|---------------------|----------------------|----------|----------------|------|------------|
| ボーリング名 | No.1                            |   | 調査位置            | 東京都杉並区荻窪二丁目43番      |                      | 北緯       | 35° 41' 55.5"  |      |            |
| 発注機関   | 杉並区都市整備部 みどり公園課                 |   | 調査期間            | 平成30年6月18日～30年6月21日 |                      | 東経       | 139° 37' 19.0" |      |            |
| 調査業者名  | 株式会社 大進測量設計<br>電話(03-3392-0087) |   | 主任技師            | 坂上幾男                |                      | ボーリング責任者 | 田村正裕           |      |            |
| 現場代理人  | 玉井博                             |   | コピ定者            | 玉井博                 |                      | ハンマー落下用具 | 半自動落下式         |      |            |
| 孔口標高   | TP +45.56m                      | 角 | 180° 上<br>90° 下 | 方                   | 北0° 西270° 東90° 南180° | 地盤勾配     | 船直0° 水平0°      | 使用機種 | エンジン NS120 |
| 総掘進長   | 22.46m                          | 度 | 0°              | 向                   | 0°                   | ポンプ      | BG-3C          |      |            |



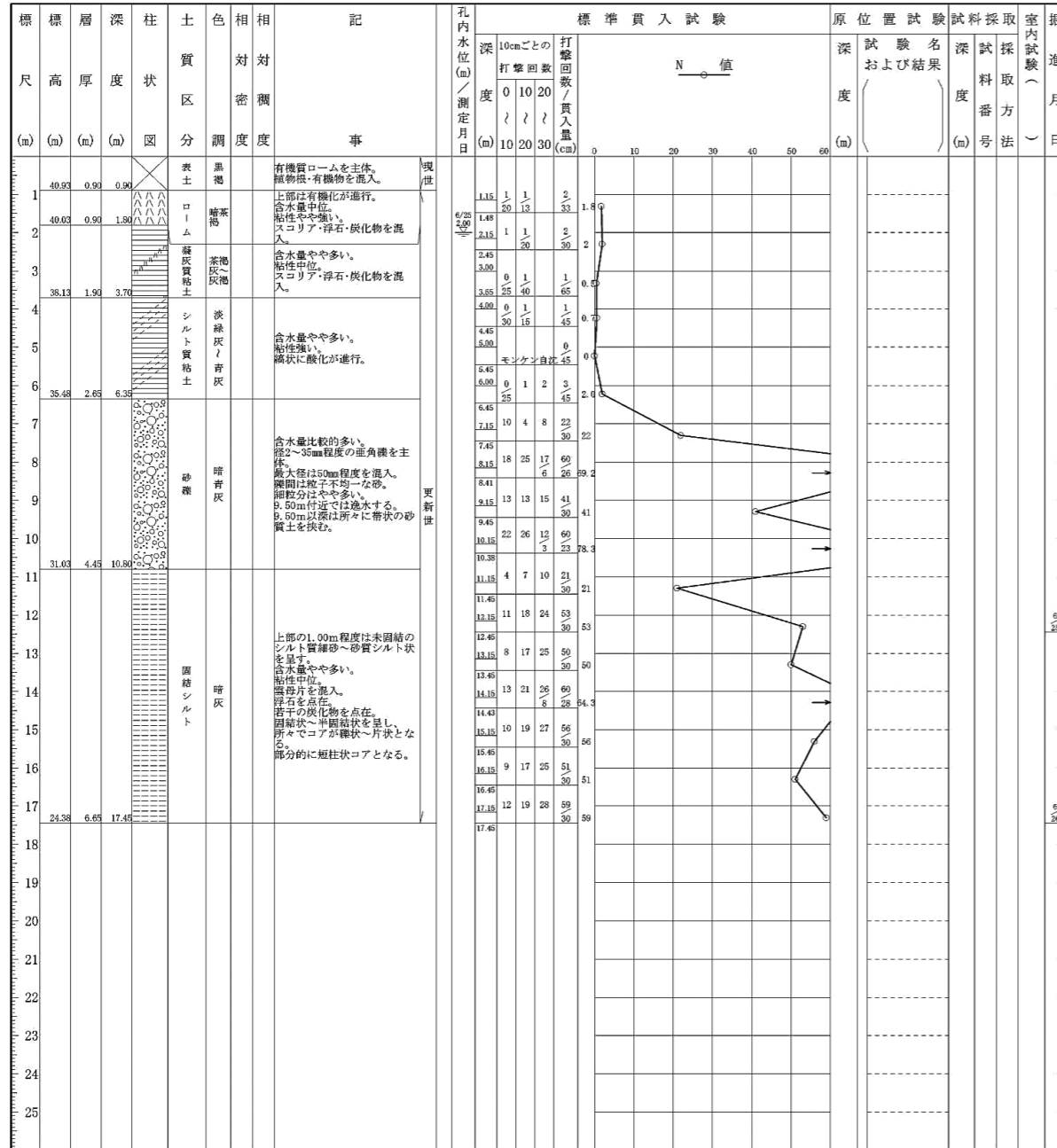
|        |                                 |   |                 |                     |                      |          |                |      |            |
|--------|---------------------------------|---|-----------------|---------------------|----------------------|----------|----------------|------|------------|
| ボーリング名 | No.2                            |   | 調査位置            | 東京都杉並区荻窪二丁目43番      |                      | 北緯       | 35° 41' 55.5"  |      |            |
| 発注機関   | 杉並区都市整備部 みどり公園課                 |   | 調査期間            | 平成30年6月11日～30年6月14日 |                      | 東経       | 139° 37' 19.0" |      |            |
| 調査業者名  | 株式会社 大進測量設計<br>電話(03-3392-0087) |   | 主任技師            | 坂上幾男                |                      | ボーリング責任者 | 田村正裕           |      |            |
| 現場代理人  | 玉井博                             |   | コピ定者            | 玉井博                 |                      | ハンマー落下用具 | 半自動落下式         |      |            |
| 孔口標高   | TP +46.32m                      | 角 | 180° 上<br>90° 下 | 方                   | 北0° 西270° 東90° 南180° | 地盤勾配     | 船直0° 水平0°      | 使用機種 | エンジン NS120 |
| 総掘進長   | 23.42m                          | 度 | 0°              | 向                   | 0°                   | ポンプ      | BG-3C          |      |            |





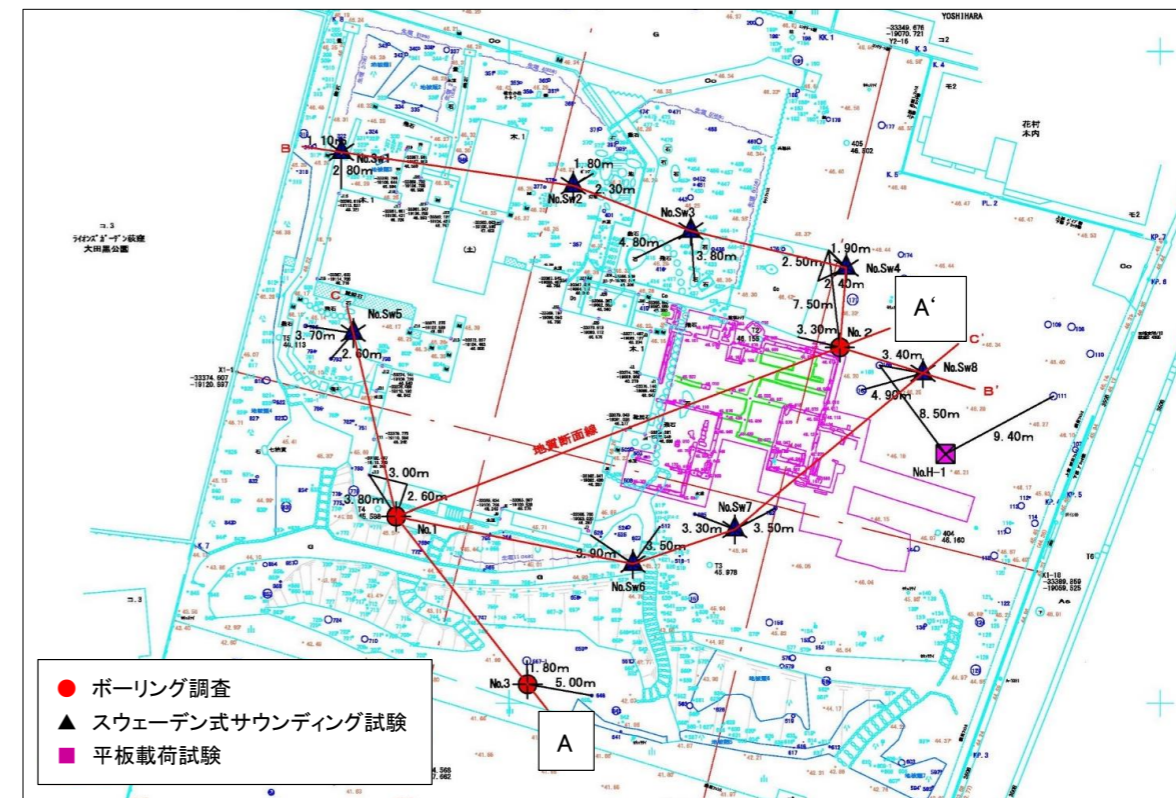
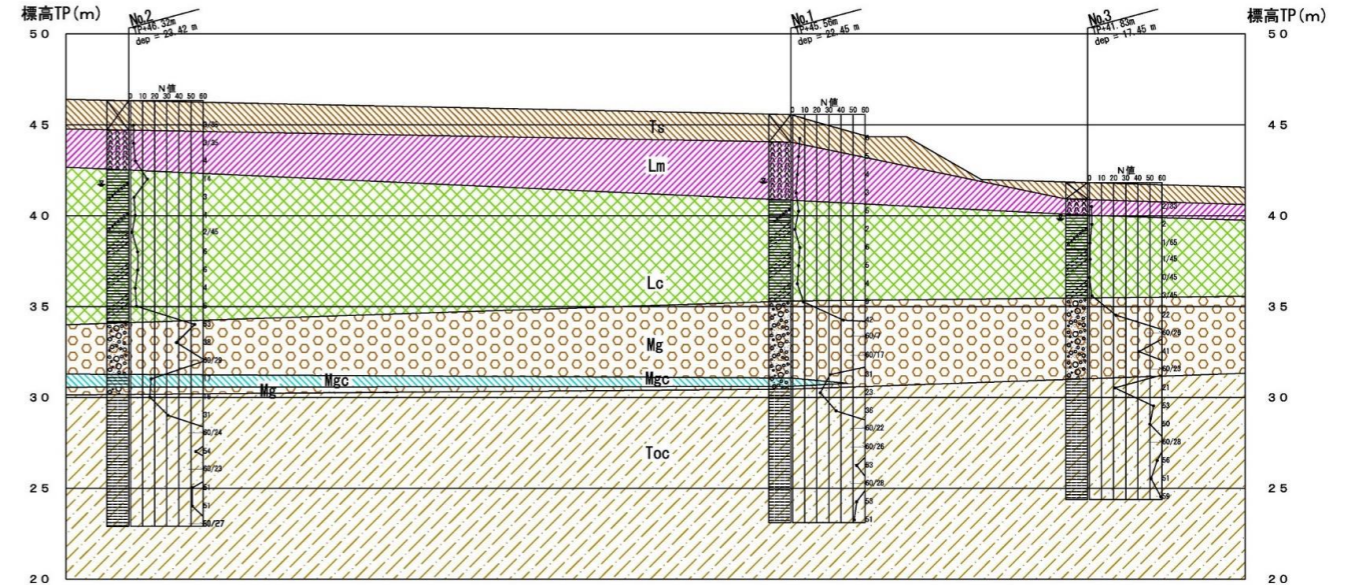
[土質調査結果より ボーリング柱状図 No.3、地質断面図 A-A']

|          |                                 |   |                 |                     |                     |          |                |      |       |
|----------|---------------------------------|---|-----------------|---------------------|---------------------|----------|----------------|------|-------|
| ボーリング名   | No.3                            |   | 調査位置            | 東京都杉並区荻窪二丁目43番      |                     | 北緯       | 35° 41' 55.5"  |      |       |
| 発注機関     | 杉並区都市整備部 みどり公園課                 |   | 調査期間            | 平成30年6月22日～30年6月29日 |                     | 東経       | 139° 37' 19.0" |      |       |
| 調査業者名    | 株式会社 大進測量設計<br>電話(03-3392-0087) |   | 主任技師            | 坂上幾男                | 現場代理人               | 玉井博      | コア鑑定者          | 玉井博  |       |
| ボーリング責任者 | 田村正裕                            |   | 試験機             | YBM-05              |                     | ハンマー落下用具 | 半自動落下式         |      |       |
| 孔口標高     | TP +41.83m                      | 角 | 180° 上 90° 下 0° | 方                   | 北 0° 西 180° 東 90° 南 | 地盤勾配     | 水平 0°          | 使用機種 | エンジン  |
| 総掘進長     | 17.45m                          |   |                 |                     |                     |          |                | エンジン | NS120 |
|          |                                 |   |                 |                     |                     |          |                | ポンプ  | BG-3C |



地質断面図【A-A'断面】(縮尺V=1/200, H=1/200)

| 地層     | 記号  | 地層名    | N値(平均N値)     | 層厚          |
|--------|-----|--------|--------------|-------------|
| 表土     | Ts  | 表土     | 3~6(3.0)     | 0.00~0.90   |
| ローム    | Lm  | ローム    | 2.2~6.4(3.1) | 0.90~1.38   |
| 凝灰質粘土  | Lc  | 凝灰質粘土  | 1.1~2.6(1.8) | 1.38~3.70   |
| シルト質粘土 | Mg  | シルト質粘土 | 1.1~2.1(1.6) | 3.70~6.35   |
| 砂      | Mgc | 砂      | 22~60(41.0)  | 6.35~10.90  |
| 固結シルト  | ToC | 固結シルト  | 17(17.0)     | 10.90~17.45 |



ボーリング位置、断面位置図



印刷物名称 (仮称) 荻外荘公園整備基本計画  
令和2年度版  
令和2年8月発行  
編集・発行 杉並区都市整備部みどり公園課  
〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号  
TEL (03) 3312-2111(代)

登録印刷物番号

02 - 0033

☆杉並区のホームページでご覧になれます。 <http://www.city.suginami.tokyo.jp>